

第2回 食物アレルギー講演会

参加無料

第1部

食物アレルギーの子どもの心の発達とその配慮について

食物アレルギーのような慢性疾患をもつ子どもは、自分の思い通りにいかない食事療法や治療スケジュール、仲間との違い、自分の治療に関する情報が乏しいこと、抑うつ的な親、過保護な親、過干渉な親など、慢性的なストレスを被りやすい。当日の講演では、乳児期から思春期にわたって親として配慮すべき事項について解説する予定である。

足立智昭 (あだちともあき)

宮城学院女子大学教授、教育学博士、臨床発達心理士。専門は発達臨床心理学。難病をもつ子どもと親を支援するNPOワンダーポケット理事。難病をもつ子どもの親としての体験から、これらの親の心理・社会的支援について以下のような研究を行ってきている。

足立智昭 (2002) 障害児をもつ家族のソーシャルサポート、下山・丹野編『講座臨床心理学 6 社会臨床心理学』東京大学出版会、221-239。足立智昭 (2008) 家庭・保護者のアセスメント、本郷編『子どもの理解と支援のための発達アセスメント』有斐閣、113-145。

足立智昭、小児慢性疾患の子どもをもつ父親への支援、小児看護、35、1312-1316、2012。

2013年9月22日 SUN

第1部 食物アレルギーの子どもの心の発達とその配慮について

受付 10:00～
講演 10:30～11:30
質疑応答 11:30～11:40
休憩 11:40～11:50

第2部 シンポジウム
11:50～12:30

※お帰りの際、アンケートへの記入をお願いします

定員
150名

先着順受付
(定員になり次第締切)

会場3Fには乳幼児親子で過ごせる遊び場もあります。お待ちになる間などご利用いただけます。

主催  仙台食物アレルギー保護者の会
THE SENDAI PARENTS' ASSOCIATION OF FOOD ALLERGY

後援 公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 TBC東北放送

詳細は裏面をご覧ください

※ご記入頂いた個人情報は仙台食物アレルギー保護者の会にて適切に管理いたします。上記講演会以外、ご本人の同意なしに個人情報を提供することはありません。

第2部 シンポジウム

第2部では働くお母さん・お父さんに焦点をあてて、シンポジウムを行います。実体験に基づいたお話をもとに、日常から子育ての意外な発見やアイデアをみつけていきましょう。

山形市出身。福島大学行政社会学部卒業後、1999年から多賀城市埋蔵文化財調査センターに勤務。文化財保護行政の中で主として遺跡の発掘調査にたずさわるかたわら、ライフを楽しむべく奮闘中の二児の父。2人の子どもそれぞれに半年間と二ヶ月間の二度の育休を取得。父親の育児サークル、お父さん委員会幼児部に所属。

多賀城市埋蔵文化調査センター 村松稔

2005年 英文学科卒

同年(株)毎日コミュニケーションズ(現・(株)マイナビ)に入社。福島・宮城の地元企業を中心に新卒採用の企画立案から選考、社内教育研修など、企業が成長するために必要な採用活動全般を担当。2012年育児休暇を取得。男の子の子育てに奮闘。復帰後は、育児などで一度退職し再就職を希望される方に中小企業の現場に触れ、職場経験のブランクを埋めるための実習などを実施する【新戦力発掘プロジェクト】の東北ブロック担当者として日々忙しい毎日を送る。

(株)マイナビ 木戸千秋

1997年 経営学科卒

(株)関西廣済堂(現・(株)廣済堂)にて求人情報誌OJの発行に携わり、労働基準法や男女雇用均等法など学ぶ。その後、外資系派遣会社アデコキャリアスタッフ(株)(現・アデコ(株))にて登録業務全般を担当。OJでの経験を活かし広報・広告業務にも携わる。コンプライアンスの重要性や労働者派遣法などOJTにて習得。出産後は宮城学院女子大学の職員を経て、現在は情報発信ツールをさらに活用するためスクールに通学中。小麦・鶏卵・魚卵の食物アレルギー児をもつ一児の母。

仙台食物アレルギー保護者の会 管理者 鹿野真貴子

1996年 日本文学科卒

宮城テレビ放送株式会社制作部フリーデスクを経て仙台建設新聞社月刊誌編集者となり、建設業界で働く女性にスポットを当てたインタビュー連載を担当。出産を機に退社後、東北大学大学院工学部の研究室秘書として従事。その後、学校法人宮城学院広報にて広報誌パンフレットの編集業務に携わる。現在は、宮城県中小企業団体中央会で地元中小企業の四年制大学との人材確保事業推進員として在籍するほか、インタビュアー・編集原稿作成なども手がける。二児の母。

MC 宮城県中小企業団体中央会
地域中小企業の人材確保・定着支援事業 推進員 大場綾

E-mail でのお申し込み

下記メールアドレスへご連絡ください。ご入力頂く内容は郵送の場合と同様です。

spafa99@gmail.com

郵送 でのお申し込み

往復はがきにてお申し込みください

往信表：右記下住所貼り付け

往信裏：①郵便番号②住所③代表者氏名④年齢

⑤食物アレルギーの有無(代表者及び参加者も含む)

⑥代表者を含めた参加人数⑦日中連絡可能な連絡先

返信表：①郵便番号②ご自分の住所③ご自分のお名前

往復はがきの記入例

<p>往信面</p>	<p>返信面</p>
------------	------------

①郵便番号
②住所
③代表者氏名
④年齢
⑤食物アレルギーの有無(代表者及び参加者も含む)
⑥代表者を含めた参加人数
⑦日中連絡可能な連絡先

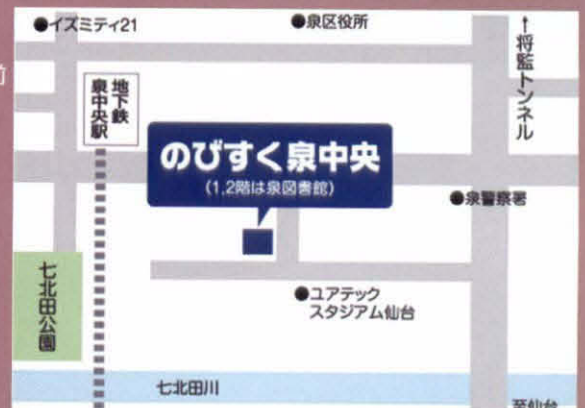
(ご自分の住所)
(ご自分のお名前)

会場 のびすく泉中央4階ホール

〒981-3133

仙台市泉区泉中央1丁目8番6号 泉図書館・

のびすく泉中央3階・4階



※お車でのお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用下さい

〒989-3199

仙台市青葉区下愛子観音40-5

愛子郵便局留

仙台食物アレルギー保護者の会

管理者 鹿野真貴子



仙台食物アレルギー保護者の会
THE SENDAI PARENTS' ASSOCIATION OF FOOD ALLERGY

http://page.mixi.jp/view_page.pl?page_id=73094